

組合員から寄せられた「緊急救援募金」は 現地の支援活動に有効に活用しています

ご報告

3月11日の東日本大震災発生直後から、とにかく食料や衛生用品などの物資が必要になるはずとグリーンコープの救援活動は始まりました。ホームレス支援活動の中で出会った、ホームレス支援全国ネットワークやNPO法人ワンファミリー仙台、友誼生協のあいコープみやぎ、生活クラブやまがた・ふくしま・岩手などと連帯をして、被災した方たちが必要とする救援物資を届けてきました。

2ヵ月を経過し、少しずつ復興に向けて状況が変化する中で、グリーンコープの支援も緊急支援から復興に向けての支援へと少しずつ目的を修正していきます。そこで、これまで組合員のみなさんから寄せられた緊急救援金の取り扱いについて、ご報告をさせていただきます。

■緊急救援募金の総額は、1億8005万3317円です。（5月16日現在）

- ・ 組合員からの救援金は、1億6361万3466円です。
- ・ お取引先からの救援金は、643万9851円です。
- ・ グリーンクラブ（グリーンコープのメーカー・生産者の会）から1000万円の寄託を受けました。
- ・ 上記以外にもお取引先からは多くの食料品や生活用品を無償で寄託いただきました。

■救援金の使い方について

1. 日本赤十字社に、4月8日、100万円を寄託しました。
2. 救援物資等費用については以下のとおりです。

項目／月	明細	<期間> 3／14～4／20
有償の救援物資		2164万6770円
	食料品（飲料水、食品など）	1264万0538円
	生活用品（衛生用品、下着、雑貨など）	900万6232円
物流関係		658万6531円
	輸配送費用（被災地までの輸配送費用）	456万8680円
	支援物資仕分け・保管費用 （保管用ダンボール・倉庫料など）	201万7851円
現地費用		82万2666円
	倉庫費用（仙台市内）	69万6666円
	車両費用 （被災地での救援活動用のトラック費用）	12万6000円
その他		30万6000円
	広報費用など	30万6000円
合計		2936万1967円